

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 27日

群馬県知事 山本 一太 様

提出者 〒378-0002

住所 群馬県沼田市横塚町1,088番地の1

氏名 株式会社オーケンコーポレーション

代表取締役 石坂 英雄

電話番号 0278-24-8186

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社オーケンコーポレーション
事業場の所在地	群馬県沼田市横塚町1,088番地の1
事業の種類	建設業(D06総合工事業)
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月 31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	750.50t	全処理委託量	750.50t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	0t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処理委託量	0t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処理委託量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t
※事務処理欄			



(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類 )

有機物量
------

不要物等発生量
---------

自ら直接 再生利用した量
-----------------

自ら中間処理した後 再生利用した量
----------------------

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
-------------------------

排出量 ① 140.610t
-------------------

自ら中間処理 した量 ④
--------------------

自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥
------------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫
---

項目 ①排出量 ②+③自ら再生利用を行った量 ⑤自ら熱回収を行った量 ⑦自ら中間処理により減量した量 ⑨自ら埋立処分を行った量 ⑪全処理委託量 ⑬廢棄認定処理業者への処理委託量 ⑭再生利用業者への処理委託量 ⑮熱回収認定業者への処理委託量 ⑯熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
--

自ら中間処理した量 ④のうち熱回収を行った量 ⑤
--------------------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫
---

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑪
------------------------

自ら中間処理した量 ④のうち減量した量 ⑦
-----------------------------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑪
-------------------------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑪
------------------------------------

自ら中間処理した後 自ら埋立処分した量 ⑫
-----------------------------

⑩のうち優良認定業者への処理委託量 ⑪
------------------------

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

不要物等発生量	有償物量
---------	------

① 排出量	② 自ら直接再生利用した量
4.200t	0t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理した量	⑤ ④のうち熱回収を行った量	⑥ 自ら中間処理した後の残さき量
0t	0t	0t	0t

⑦ ⑤自ら熱回収を行った量	⑧ ⑨自ら埋立処分を行った量	⑩ ⑩⑨自ら埋立処分を行った量	⑪ ⑪全処理委託量	⑫ ⑫再生利用業者への処理委託量	⑬ ⑬熱回収認定業者への処理委託量	⑭ ⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0t	0t	0t	4.200t	4.200t	0t	0t

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量
0t	4.200t

⑪ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫ ⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量
0t	0t

⑬ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑭ ⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
0t	0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

有資物量
------

不要物等発生量
---------

① 排出量	447.310t
② 自ら直接再生利用した量	0t
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0t

④ 自ら中間処理した量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑥ 自ら中間処理による減量	0t

項目	実績値
① 排出量	447.310t
②+③自ら再生利用を行った量	0t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0t
⑦ 自ら中間処理による減量	0t
⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑪ 全処理委託量	447.310t
⑫ 優良認定処理業者への処理委託量	0t
⑬ 再生利用業者への処理委託量	447.310t
⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑮ 熱回収を行いう業者への処理委託量	0t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	0t
⑩ のうち再生利用業者への処理委託量	0t
⑫ のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭ のうち熱回収を行いう業者への処理委託量	0t
⑯ のうち優良認定業者への処理委託量	0t

⑪ のうち中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	447.310t
⑬ のうち直接及び自ら中間処理した後の減量	0t
⑭ のうち直接及び自ら中間処理した後の減量	0t
⑮ のうち直接及び自ら中間処理した後の減量	0t
⑯ のうち直接及び自ら中間処理した後の減量	0t

(第2面)

### 計画の実施状況

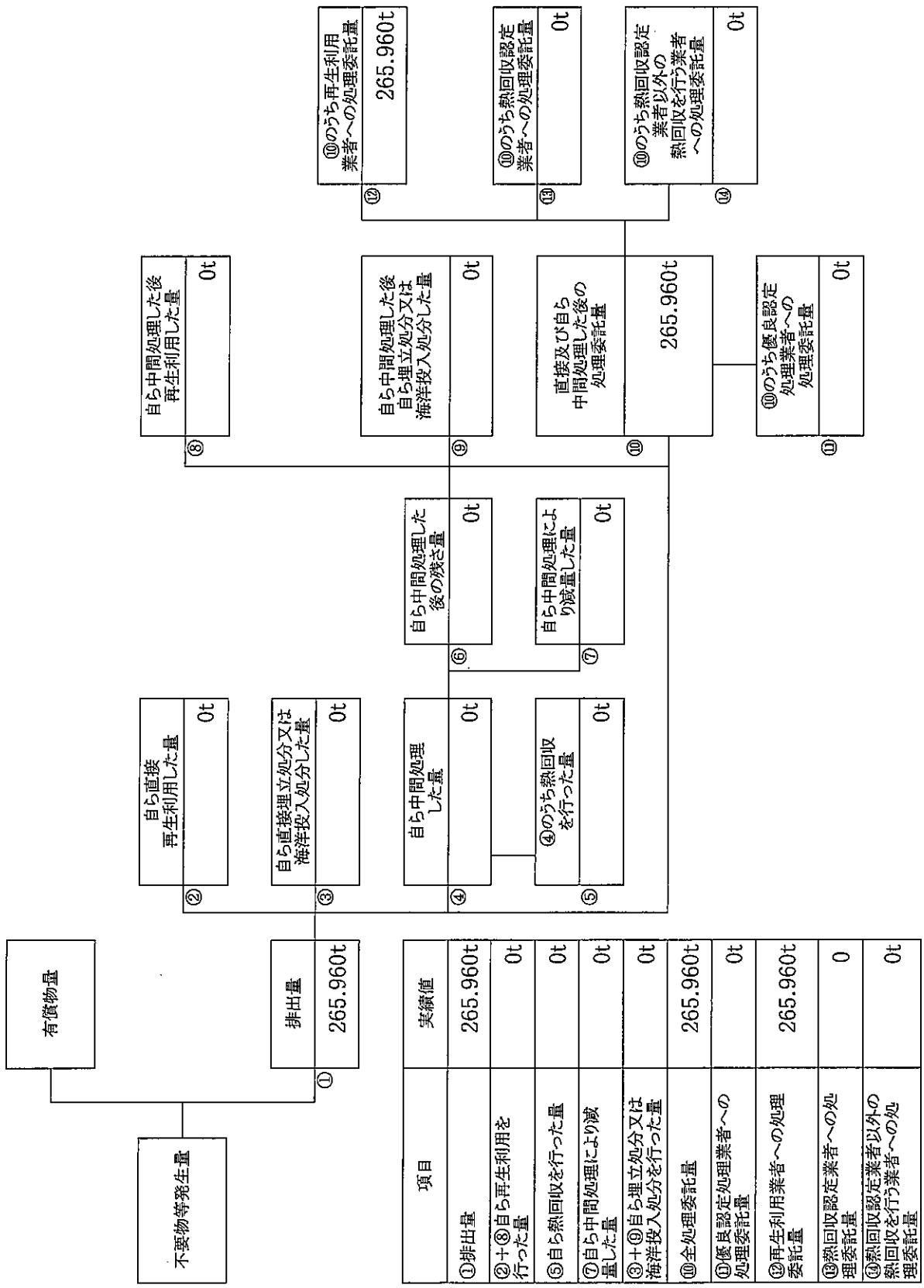
### (産業廃棄物の種類：金属くず

2

(第2面)

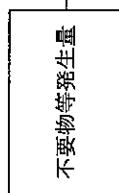
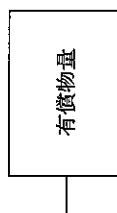
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)



①排出量	88.750t	自ら中間処理した量	④	0t	自ら中間処理した後 自ら理立処分又は 海洋投入処分した量	③	0t	自ら直接理立処分又は 海洋投入処分した量	②	0t	自ら直接再生利用した量	⑧	0t
②+③自ら再生利用を行った量	0t	⑥	0t	⑨	0t	⑩	0t	⑪	0t	⑫	0t	⑬	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t	⑦	0t	⑩	88.750t	⑪	0t	⑫	0t	⑬	0t	⑭	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t	⑧	88.750t	⑪	88.750t	⑫	0t	⑬	0t	⑭	0t	⑮	0t
⑨自ら理立処分又は海洋投入処分を行った量	0t	⑩	88.750t	⑫	88.750t	⑬	0t	⑭	0t	⑮	0t	⑯	0t

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	88.750t	⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑮のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑱のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑲のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t	⑳のうち熱回収認定業者への処理委託量	0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

有機物量	
不要物等発生量	

自ら直接 再生利用した量	
②	0t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③	0t

排出量	750.450t
-----	----------

項目	実績値	自ら中間処理 した量	自ら中間処理した 後の残さ量	自ら中間処理によ り減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	⑫
①排出量	750.420t	④	⑥	⑨	⑩	⑪	⑫
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t	④	0t	0t	0t	0t	⑬
⑤自ら熱回収を行った量	0t	④	0t	0t	0t	0t	⑭
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t	⑥	0t	0t	0t	0t	⑮
⑨+⑩自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t	⑨	0t	0t	0t	0t	⑯
⑪全処理委託量	750.420t				750.420t		
⑫優良認定処理業者への 処理委託量	0t					⑪のうち優良認定 業者への処理委託量	⑰
⑬再生利用業者への処 理委託量	750.420t					0t	⑱
⑭熱回収認定業者への処 理委託量	0t					0t	⑲
⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0t					0t	⑳

自ら直接 再生利用した量	
⑧	0t

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑪のうち再生利用 業者への処理委託量	750.420t

自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑫	750.420t

自ら中間処理 した量	
④	0t

自ら中間処理した 後の残さ量	
⑥	0t

自ら中間処理によ り減量した量	
⑦	0t

自ら熱回収 を行った量	
⑤	0t

直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	
⑩	750.420t

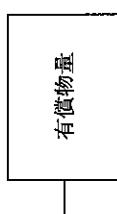
⑪のうち熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	
⑯	0t

⑫のうち優良認定 業者への処理委託量	
⑰	0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスコンがら)



不要物等発生量

②  
自ら直接  
再生利用した量  
0t

⑧  
自ら中間処理した後  
再生利用した量  
0t

①  
排出量  
201.790t

③  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0t

⑫  
自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
201.790t

項目  
①排出量  
201.790t  
②+⑧自ら再生利用を行った量  
0t  
⑤自ら熱回収を行った量  
0t  
⑦自ら中間処理により減量した量  
0t  
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量  
0t  
⑩全処理委託量  
201.790t  
⑪優良認定処理業者への処理委託量  
0t  
⑫再生利用業者への処理委託量  
201.790t  
⑬熱回収認定業者への処理委託量  
0t  
⑭熱回収を行う業者への処理委託量  
0t

④  
自ら中間処理した量  
0t  
⑥  
自ら中間処理した後  
の残さ量  
0t  
⑩  
自ら中間処理により減量した量  
0t  
⑪  
直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量  
201.790t

⑪のうち再生利用業者への処理委託量  
0t

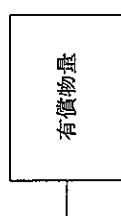
⑬  
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量  
0t

⑭  
⑪のうち熱回収認定業者以外の  
熱回収を行う業者への処理委託量  
0t

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず )



不要物等発生量

②  
自ら直接  
再生利用した量  
0t

③  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0t

⑧  
自ら中間処理した後  
再生利用した量  
0t

①  
排出量  
1.490t

④  
自ら中間処理  
した量  
0t

⑤  
自ら中間処理した  
後の残さ量  
0t

⑫  
⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
1.490t

項目  
①排出量  
1.490t  
②+⑥自ら再生利用を行った量  
0t  
⑤自ら熱回収を行った量  
0t  
⑦自ら中間処理により減量した量  
0t  
③+⑨自ら埋立処分又は  
海洋投入処分を行った量  
0t  
⑩全処理委託量  
1.490t  
⑪優良認定処理業者への  
処理委託量  
0t  
⑫再生利用業者への処  
理委託量  
1.490t  
⑬熱回収認定業者への処  
理委託量  
0t  
⑭熱回収を行う業者への処  
理委託量  
0t

⑥  
自ら中間処理により減  
量した量  
0t

⑦  
自ら中間処理によ  
り減量した量  
0t

⑪  
⑩のうち中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0t

⑫  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0t

⑬  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0t

⑭  
⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量  
0t

⑫  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
1.490t

⑬  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0t

⑭  
⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0t

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

- (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
  - 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
  - 7 ※欄には、何も記入しないこと。